

令和7年度国土交通省行政事業レビュー
外部有識者会合
議事次第

令和7年4月24日(木)

13:00～15:00

(対面・オンライン併用開催)

<議事>

- (1) 令和7年度国土交通省公開プロセスの実施について
- (2) 国土交通省におけるEBPMの推進について
- (3) 令和7年度国土交通省公開プロセス対象事業の選定について

令和7年度国土交通省行政事業レビュー
外部有識者会合
議事次第

令和7年4月22日(火)

13:00～15:00

(対面・オンライン併用開催)

<議事>

- (1) 令和7年度国土交通省公開プロセスの実施について
- (2) 国土交通省におけるEBPMの推進について
- (3) 令和7年度国土交通省公開プロセス対象事業の選定について

国土交通省行政事業レビュー 外部有識者委員名簿

※ 50 音順、敬称略

【国土交通省委嘱外部有識者】

おおぐし ようこ 大串 葉子	同志社大学大学院ビジネス研究科 教授
おとこざわ えりこ 男 澤 江利子	有限責任監査法人トーマツ 公認会計士
かとう かずせい 加藤 一誠	慶應義塾大学商学部 教授
すぎもと しげる 杉本 茂	株式会社さくら総合事務所 代表取締役会長
にしかわ まさし 西川 雅史	青山学院大学経済学部 教授
はせがわ たいち 長谷川 太一	EY 新日本有限責任監査法人 パートナー
はやし ひろみ 林 浩美	森・濱田松本法律事務所 パートナー

【行政改革推進本部事務局委嘱外部有識者】

いけだ はじめ 池田 肇	野村證券株式会社 常務
いとう しん 伊藤 伸	政策シンクタンク構想日本 総括ディレクター
かめい ぜんたろう 亀井 善太郎	PHP 総研主席研究員
	立教大学大学院社会デザイン研究科 特任教授

令和 7 年度国土交通省行政事業レビューの 今後のスケジュールについて（案）

- A. 男澤委員、杉本委員、西川委員、長谷川委員、池田委員、伊藤委員、亀井委員
B. 大串委員、加藤委員、林委員、池田委員、伊藤委員、亀井委員

○ 外部有識者会合（B：4 月 2 2 日（火）、A：4 月 2 4 日（木））

公開プロセスの対象事業を選定していただくため、候補事業を提示した上で、ご議論いただく場。

○ 現地視察（5 月 2 0 日（火））

外部有識者会合を経て選定された対象事業について、事業の現場をご視察いただくこと
とでご理解を深めていただく場。

○ 事前勉強会（A：5 月 2 9 日（木）、B：5 月 3 0 日（金））

外部有識者会合を経て選定された対象事業について、担当部局よりご説明させていただく場。

○ 公開プロセス（A：6 月 5 日（木）、B：6 月 6 日（金））

外部有識者会合を経て選定された対象事業について、公開の場（インターネット生中継）でご議論いただく場。

○ 国土交通省委嘱外部有識者による事業の点検（7 月（予定））

行政事業レビューシート・基金シートを書面で点検いただくもの。

○ 外部有識者による政務への講評（8 月下旬（予定））

行政事業レビューの取組に関する改善点等について、外部有識者から国土交通省の政務に対して講評いただく場。 ※昨年度は事務局から代理で報告

公開プロセスの実施について

1. 公開プロセスについて

外部有識者による点検の対象事業のうち、公開点検が望ましいと判断される事業（6事業）について、公開の場で外部有識者による点検を実施する。

2. 公開プロセス対象事業の選定について

行政事業レビュー実施要領に基づき、外部有識者による点検の対象事業の中から、国土交通省行政事業レビュー推進チームにて公開プロセス対象事業の候補を選定し、この中から外部有識者の意見等を踏まえた上で、公開プロセス対象事業を6事業選定する。

3. 点検の観点

行政事業レビュー実施要領を踏まえ、公開プロセスにおける点検は、より効果的・効率的な事業となるよう、アウトカムの設定など、EBPMに係る観点を踏まえつつ実施する。

特に、「伸ばすべきものは伸ばす」との観点から、御参加頂く外部有識者には、重点化も含め前向きで建設的な御意見・御提案をいただくこととする。

4. 公開プロセス当日の進め方

（1）日時

- A. 6月5日（木） 9：00～12：05 ※3事業（1事業55分）
- B. 6月6日（金） 13：00～16：05 ※3事業（1事業55分）

（2）実施体制

国土交通省が選定した外部有識者4名（A）又は3名（B）

内閣官房行政改革推進本部事務局が選定した外部有識者3名

計7名（A）又は6名（B）

（3）議事の進行等

推進チームの進行の下で実施し、議事の模様はインターネットで中継を行う。

また、結果及び議事録を事後に公表する。

※ 昨年同様、対面・オンライン併用による開催も含め検討中

令和7年度国土交通省公開プロセス 事前勉強会 時間割(案)

資料4

時間	事業名	担当局	国土交通省委嘱有識者							行政改革推進本部事務局委嘱有識者		
			大串 先生	男澤 先生	加藤 先生	杉本 先生	西川 先生	長谷川 先生	林 先生	池田 先生	伊藤 先生	亀井 先生
①5月29日(木) Aグループ												
9:00～9:10	総論説明	会計課	-	○	-	○	○	○	-	-	○	○
9:10～9:50			-	○	-	○	○	○	-	-	○	○
10:00～10:40			-	○	-	○	○	○	-	-	○	○
10:50～11:30			-	○	-	○	○	○	-	-	○	○
②5月30日(金) Bグループ												
9:00～9:10	総論説明	会計課	○	-	○	-	-	-	○	○	○	○
9:10～9:50			○	-	○	-	-	-	○	○	○	○
10:00～10:40			○	-	○	-	-	-	○	○	○	○
10:50～11:30			○	-	○	-	-	-	○	○	○	○

令和7年度国土交通省公開プロセス 時間割(案)

資料5

時間	事業名	担当局	国土交通省委嘱有識者							行政改革推進本部事務局委嘱有識者		
			大串 先生	男澤 先生	加藤 先生	杉本 先生	西川 先生	長谷川 先生	林 先生	池田 先生	伊藤 先生	亀井 先生
①6月5日(木) Aグループ												
9:00～ 9:55			-	○	-	○	○	○	-	○	○	○
10:05～11:00			-	○	-	○	○	○	-	○	○	○
11:10～12:05			-	○	-	○	○	○	-	○	○	○
②6月6日(木) Bグループ												
13:00～13:55			○	-	○	-	-	-	○	○	○	○
14:05～15:00			○	-	○	-	-	-	○	○	○	○
15:10～16:05			○	-	○	-	-	-	○	○	○	○

【所要時間: 1 事業 55分】**1. 事業所管部局による事業説明（8分程度）**

事業所管部局より、レビューシート及び補足説明資料に基づき、当該事業の要点やシートの補足説明を行う。

2. 論点提示（2分程度）

議論すべき論点を説明。

3. 質疑・議論（30分程度）

外部有識者から事業所管部局への質問等を通じ、より効果の高い事業に見直す観点から議論を実施。外部有識者は、自身の質疑後、随時コメントを記入。

外部有識者は、コメント欄に、長期アウトカムの設定の仕方やロジックモデルの改善点を始めとして、EBPMの観点を踏まえた事業の改善の方向性を具体的に記入。また、EBPM上の観点以外の事業の改善の方向性についても、適宜記入。

4. 外部有識者によるコメントの記入(3分程度)

コメント未記入の外部有識者はこの時間にコメントを記入。

5. とりまとめ役の有識者によるとりまとめコメント案の発表及び確認(12分程度)

行政事業レビュー推進チーム事務局にて各外部有識者のコメントを集約し、とりまとめ役の有識者から、各コメントを画面上にて紹介。

とりまとめ役の有識者は、外部有識者のコメントをもってとりまとめコメント案としてよいか、他の有識者に確認をとる。他の有識者の確認が取れ、問題ないとされれば、それを議論の結論とする。

【ご参考】 令和 7 年度 公開プロセスコメントシート（案）（Microsoft Forms）

* 必須

1. 評価者氏名 *

回答を入力してください

2. 公開プロセスでの議論も踏まえ、EBPMの観点（※）を考慮した事業の改善の方向性等のうち、ロジックモデル等の改善を含めて、担当部局が最も取り組む必要があると思う事項をご記入ください。*

（※）「EBPMの観点」とは、政策サイクル（PDCA）の発想の下で、政策を機動的かつ柔軟に立案・修正する考え方を指し、具体的には、アウトカム指標やロジックモデルの設定を通じ、政策立案・修正の過程全般を対象とする改善の取組です。

（記載例：「当該事業の成果を適切に把握するため、外部要因の影響を受けづらい定量的指標として、長期アウトカムを〇〇とする」、「アウトプットからのつながりが明確になるよう、短期アウトカムを△△とする」、「アクティビティを細分化し、それぞれに応じた短期アウトカム、長期アウトカムを設定する」等）

※100字以内でご記入ください。

回答を入力してください

3. 上記 2 で記載しきれない事項や、対象事業の類似事業にも共通する課題について、EBPMの観点（※）を踏まえた事業の改善の方向性があれば、具体的にご記入ください。

（※）「EBPMの観点」とは、政策サイクル（PDCA）の発想の下で、政策を機動的かつ柔軟に立案・修正する考え方を指し、具体的には、アウトカム指標やロジックモデルの設定を通じ、政策立案・修正の過程全般を対象とする改善の取組です。

回答を入力してください

※令和6年度より四段階評価を廃止

国土交通省公開プロセス実績(令和3年度～令和6年度)

令和6年度(事業名)	担当局
観測業務	気象庁
デジタル改革によるDX造船所の実現	海事局
離島振興に必要な経費	国土政策局
国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業(国際観光客税財源)	観光庁
集約都市形成支援事業	都市局
マンション管理適正化・再生推進事業	住宅局

令和5年度(事業名)	担当局	評価結果
地すべり対策事業	水管理・国土保全局	事業内容の一部改善
自動運転(レベル4)法規要件の策定	物流・自動車局	事業内容の一部改善
建設分野における外国人受入れの円滑化及び適正化	不動産・建設経済局	事業内容の一部改善
独立行政法人航空大学校運営費交付金	航空局	事業内容の一部改善
アイヌの伝統等普及啓発等に必要な経費	北海道局	事業内容の一部改善
鉄道施設総合安全対策事業	鉄道局	事業内容の一部改善

令和4年度(事業名)	担当局	評価結果
まちなかウォークابل推進事業	都市局	事業内容の一部改善
道路事業(補助・除雪)	道路局	事業内容の一部改善
居住支援協議会等活動支援事業	住宅局	事業全体の抜本的な改善
港湾公害防止対策事業	港湾局	事業内容の一部改善
日本博を契機とした観光コンテンツの拡充(国際観光旅客税財源)	観光庁	事業全体の抜本的な改善
地震津波観測・地殻観測	気象庁	現状通り

令和3年度(事業名)	担当局	評価結果
官庁営繕費	大臣官房官庁営繕部	事業内容の一部改善
国土交通統計	総合政策局	事業内容の一部改善
地籍基本調査	不動産・建設経済局	事業内容の一部改善
BIMを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業	住宅局	事業内容の一部改善
車両の環境対策	自動車局	事業内容の一部改善
円滑な出入国の環境整備(国際観光旅客税財源)	観光庁	事業内容の一部改善